

NY マーケットレポート (2015年9月30日)

NY 市場では、序盤に発表された米 ADP 雇用統計で、雇用者数の伸びが予想を上回ったものの、反応は限定的となった。また、その後に発表されたシカゴ購買部協会景気指数が予想を大きく下回り、基準とされる 50 を下回る結果となったことや、米長期債利回りが低下したことから、ドル売り・円買いが優勢となり、クロス円も軟調な動きとなった。午後には下落も一服し、堅調な株価動向が意識され、ドル円・クロス円はやや値を戻す動きとなった。また、ユーロ圏の消費者物価指数が、半年ぶりにマイナスに転じたことから、ECB が追加緩和に踏み切るとの見方が強まり、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きが続いた。

2015/9/30 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.02	120.13	119.71
EUR/JPY	134.77	135.11	134.56
GBP/JPY	181.78	181.94	181.38
AUD/JPY	84.10	84.21	83.61
EUR/USD	1.1231	1.1262	1.1212

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.36	120.02
EUR/JPY	135.08	134.73
GBP/JPY	183.06	181.78
AUD/JPY	84.67	84.08
EUR/USD	1.1237	1.1202

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17388.15	+457.31
ハンセン指数	20846.30	+289.70
上海総合	3052.78	+14.64
韓国総合指数	1962.81	+19.96
豪ASX200	5021.63	+103.20
インドSENSEX指数	26154.83	+376.17
シンガポールST指数	2790.89	+2.95

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6061.61	+152.37
仏CAC40	4455.29	+111.56
独DAX	9660.44	+210.04
ST欧州600	347.77	+8.54
西IBX35指数	9559.90	+166.00
伊FTSE MIB指数	21294.98	+568.23
南ア 全株指数	50088.86	+704.93

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.90	120.30	119.56
EUR/JPY	133.98	134.79	133.57
GBP/JPY	181.32	182.60	180.88
AUD/JPY	84.10	84.55	83.90
NZD/JPY	76.68	76.96	76.40
EUR/USD	1.1175	1.1212	1.1157
AUD/USD	0.7014	0.7035	0.7006

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16284.70	+235.57
S&P500	1920.03	+35.94
NASDAQ	4620.16	+102.84
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	13306.96	+270.00
🇧🇷 ボルサ指数	42632.54	+511.03
🇲🇽 ボベスパ指数	45059.34	+927.52

10/1 経済指標スケジュール

08:00	【NZ】9月QV住宅価格
08:30	【豪】9月AiG製造業指数
08:50	【日】3Q日銀短観
10:00	【中】9月製造業PMI・非製造業PMI
10:45	【中】9月財新メディア製造業PMI・非製造業PMI
14:00	【日】9月自動車販売台数
16:15	【スイス】8月実質小売売上高
16:30	～ 17:30
	【スイス】【仏】【独】【欧】【英】9月製造業PMI
19:00	【南ア】3Q BER消費者信頼感
20:30	【米】9月チャレンジャー人員削減数
21:30	【米】新規失業保険申請件数
21:30	【米】失業保険継続受給者数
22:00	【メキシコ】9月景気先行指数
22:00	【シンガポール】9月電子産業指数
22:00	【シンガポール】9月購買部景気指数
23:00	【米】9月ISM製造業景況指数
23:00	【米】8月建設支出

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1115.20	-11.60
NY 原油	45.09	-0.14
CMEコーン	387.75	-1.25
CBOT 大豆	892.00	+7.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.63%	0.65%
3年債	0.91%	0.93%
5年債	1.36%	1.39%
7年債	1.74%	1.76%
10年債	2.04%	2.06%
30年債	2.86%	2.86%

10/1 主要会議・講演・その他予定

- ・中国 国慶節 (～7日)
- ・サンフランシスコ連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.22 ユーロ/円 134.77 ユーロ/ドル 1.1211

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

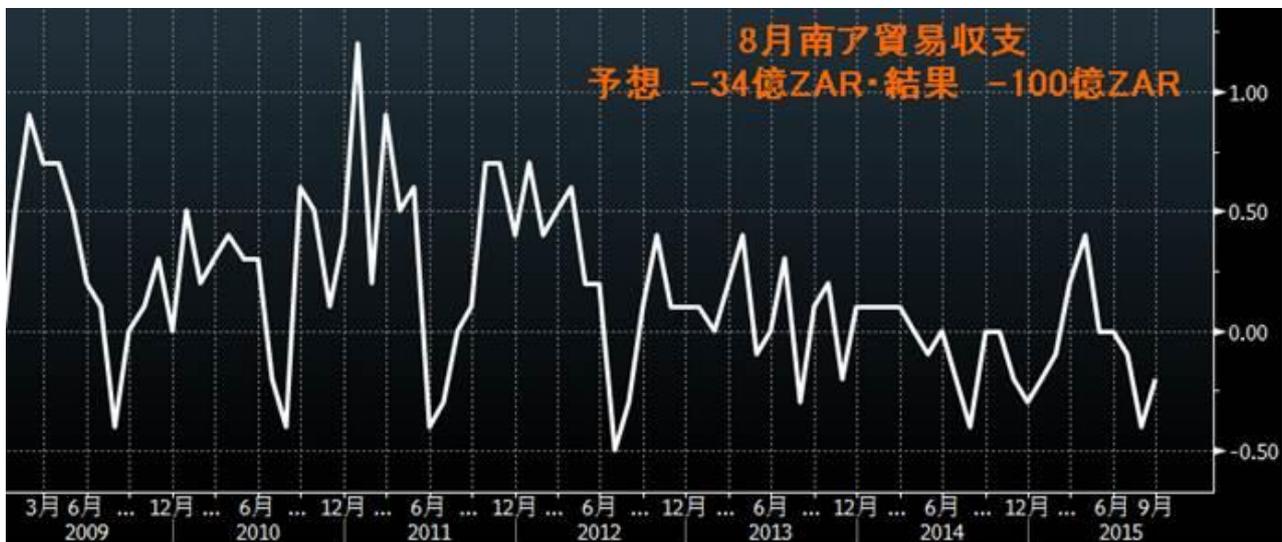
欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6048.55	+139.31	ダウ 先物ミニ	16123	+174
仏 CAC40	4465.85	+122.12	S&P 500 ミニ	1896.25	+21.75
独 DAX	9695.51	+245.11	NASDAQ 100 ミニ	4130.00	+55.25

(出所: SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月南ア貿易収支 -100億 ZAR (予想 -34億 ZAR・前回 -4億 ZAR)



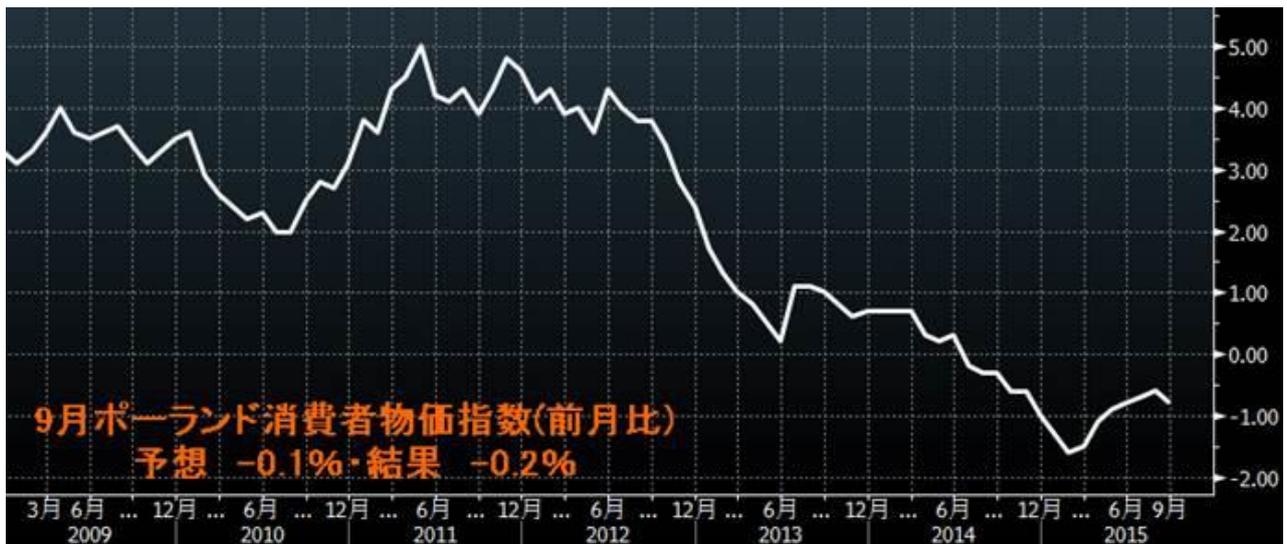
(出所: ブルームバーグ)

21:00

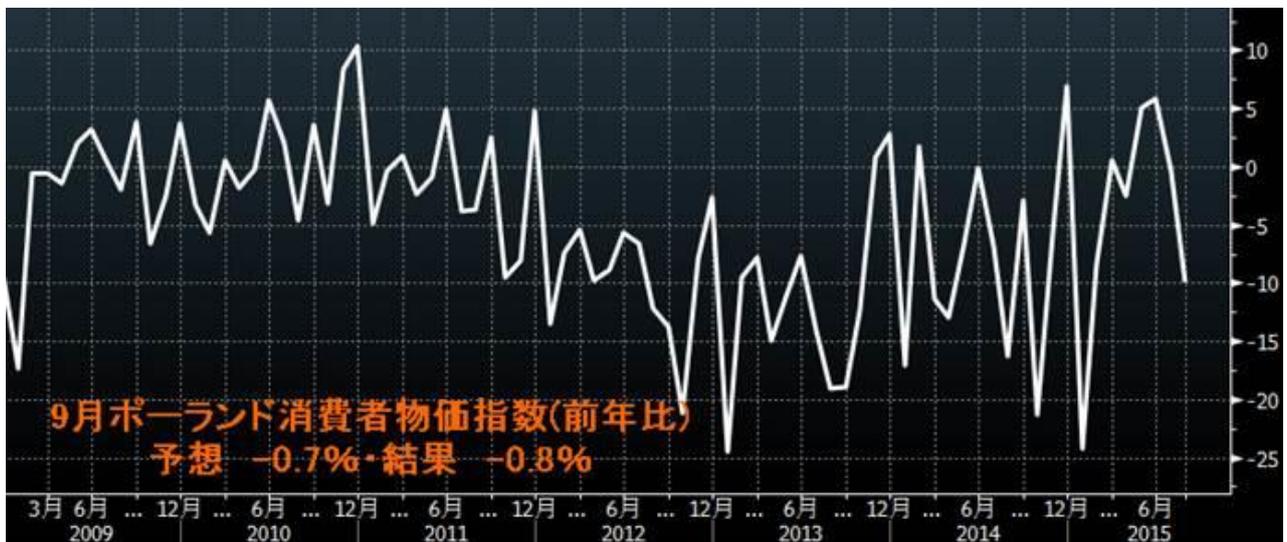
◀ 経済指標の結果 ▶

9月ポーランド消費者物価指数(前月比) -0.2% (予想 -0.1%・前回 -0.4%)

9月ポーランド消費者物価指数(前年比) -0.8% (予想 -0.7%・前回 -0.6%)



(出所：ブルームバーグ)

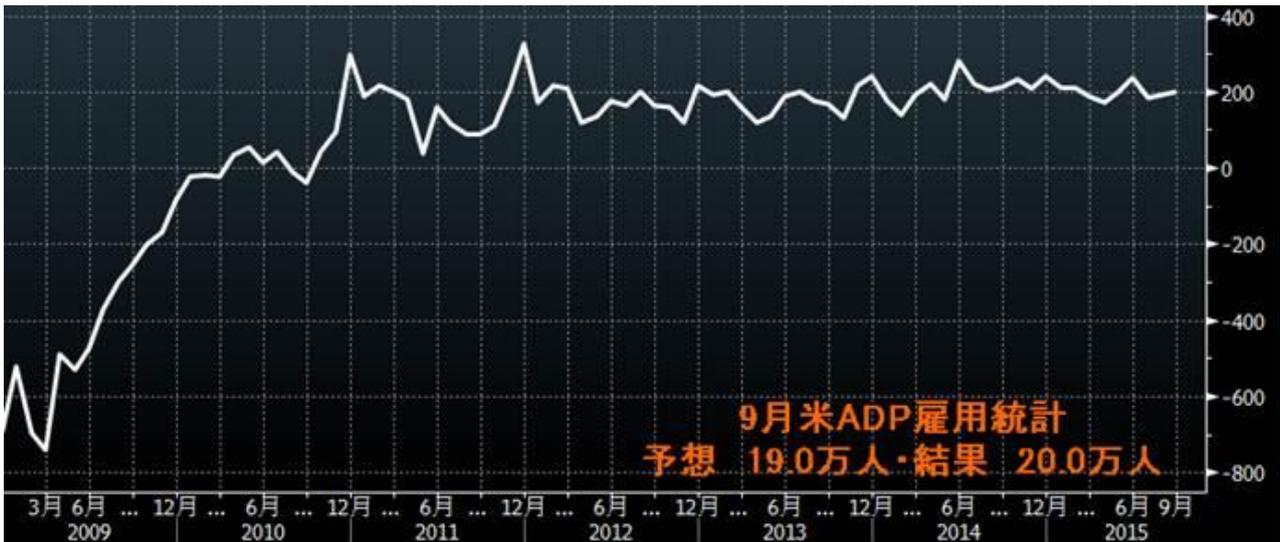


(出所：ブルームバーグ)

21 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

9月米ADP雇用統計 20.0万人(予想 19.0万人・前回 18.6万人)
 前回発表の19.0万人から18.6万人に修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ
 ≪ADP 雇用統計≫

9月・・・8月・・・7月・・・6月・・・5月・・・4月・・・3月
 ADP 雇用者数 (前月比)・・・20.0・・・18.6・・・16.9・・・23.1・・・19.7・・・17.9・・・17.5
 (万人)

【ADP 雇用統計】

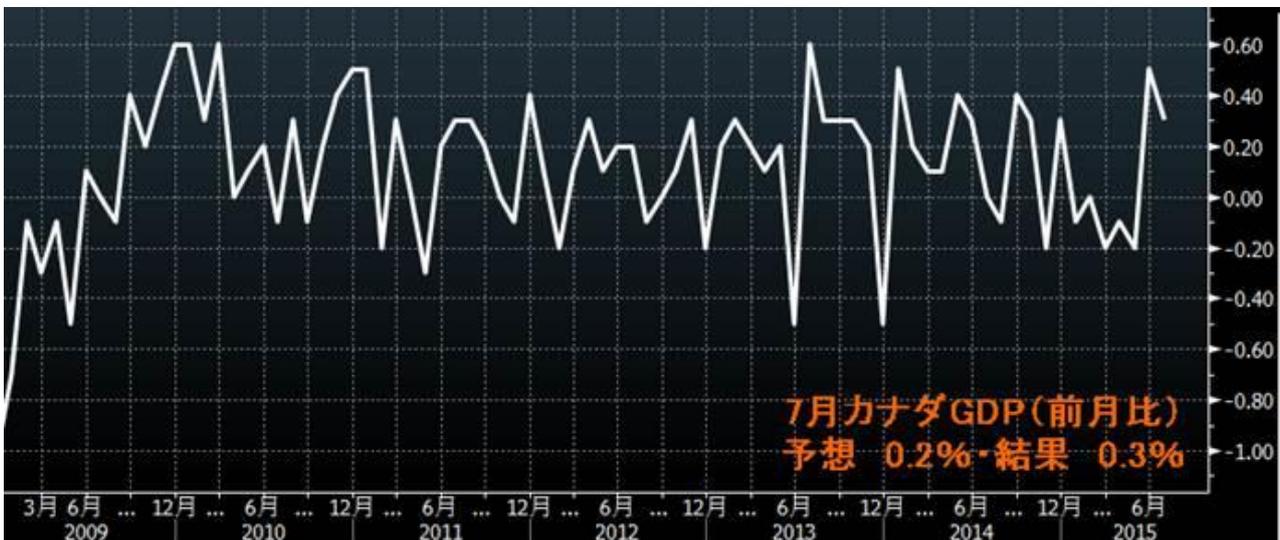
ADP 雇用統計は、民間の給与計算代行サービス会社である ADP (Automatic Data Processing) 社のデータを用いて、マクロエコノミック・アドバイザーズ社が発表している雇用統計。2200 万人の支払い給与の動向に基づき算出、米国雇用統計が発表される 2 営業日前に発表されるため、米国雇用統計の結果を予想する上でよく参考にされる。

21 : 30

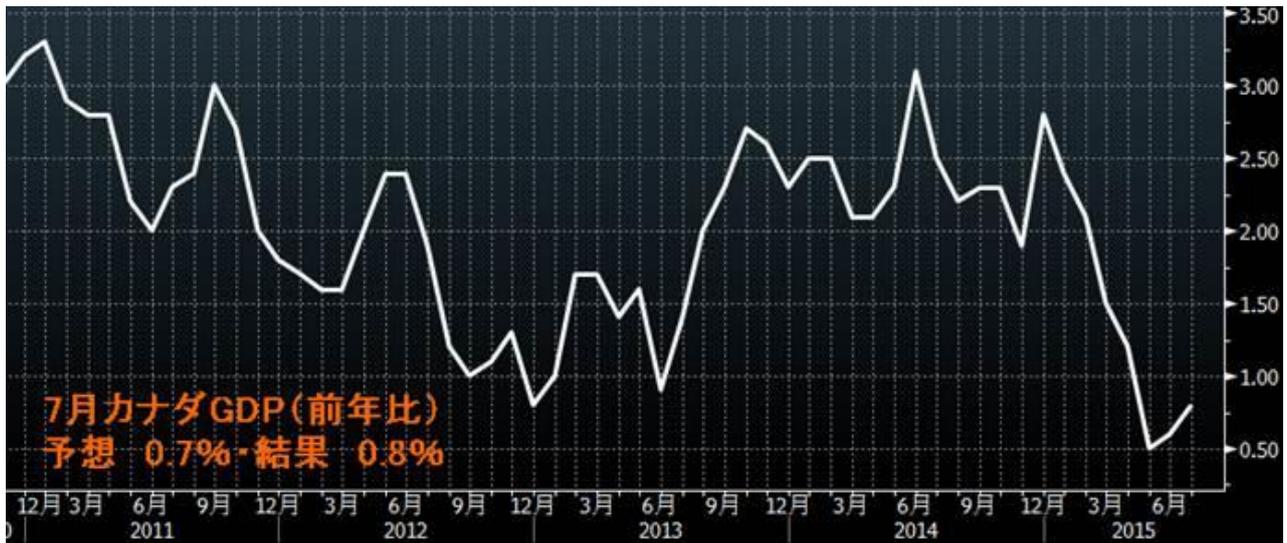
≪ 経済指標の結果 ≫

7月カナダ GDP (前月比) 0.3% (予想 0.2%・前回 0.4%)
 前回発表の 0.5%から 0.4%に修正

7月カナダ GDP (前年比) 0.8% (予想 0.7%・前回 0.5%)
 前回発表の 0.6%から 0.5%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

21 : 35

◀ 要人発言 ▶

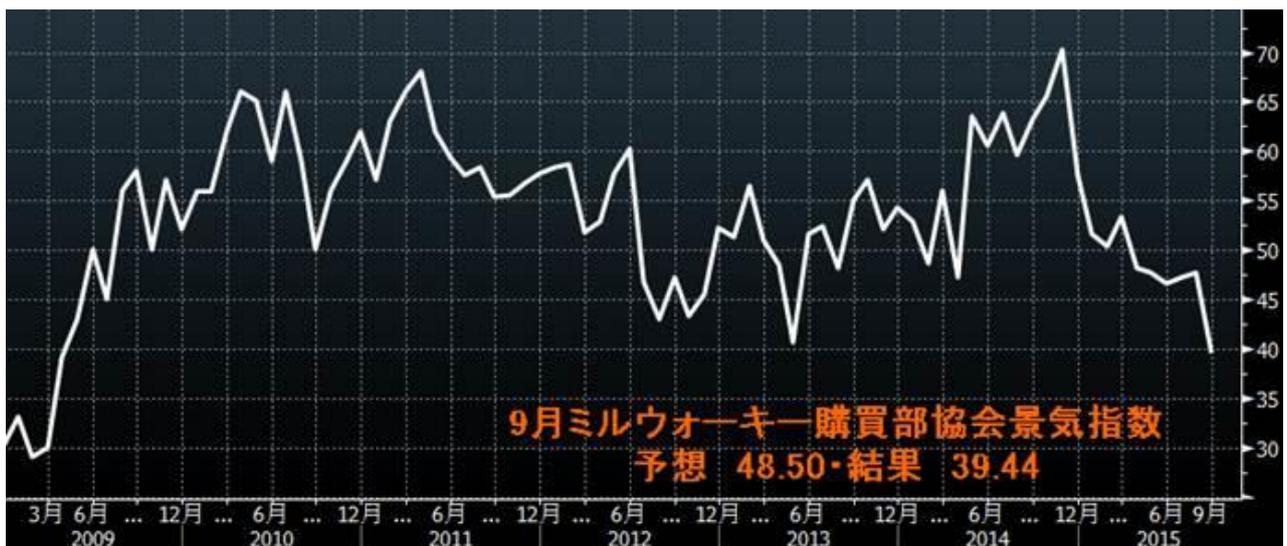
ダドリー・NY連銀総裁

- ・「最近の流動性指標は、量的緩和が影響及ぼした可能性も」
- ・「米国債市場は、流動性低下の証拠は強くない」

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9月ミルウォーキー購買部協会景気指数 39.44 (予想 48.50・前回 47.67)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

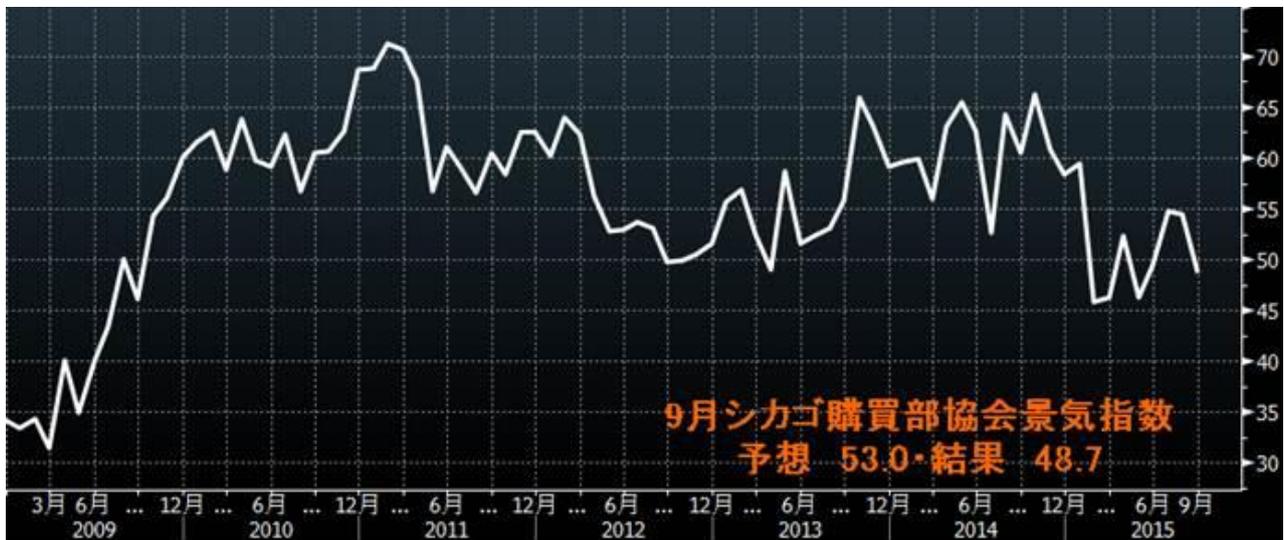
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16226.85	+177.72
ナスダック	4587.30	+69.98

(出所 : SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

9月シカゴ購買部協会景気指数 48.7 (予想 53.0・前回 54.4)



(出所 : ブルームバーグ)

指標結果データ

◀シカゴ購買部協会景気指数▶

9月・8月・7月・6月・5月・4月・3月

景気指数・48.7・54.4・54.7・49.4・46.2・52.3・46.3

【シカゴ購買部協会景気指数】

シカゴ購買部協会景気指数は、シカゴ地区の製造業の景況感を指数化したものであり、50が景気の拡大・後退の判断基準となり、50を上回れば景気拡大傾向、50を下回れば景気後退傾向と判断される。

23 : 30

◀EIA 米週間在庫統計▶

原油在庫・・・395万バレル増加

ガソリン在庫・・・325万バレル増加

留出油在庫・・・26.7万バレル減少

23 : 40

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米雇用関連の経済指標が市場予想を上回ったことから、米経済の先行きを期待した買いが広がった。また、欧州主要市場の株価上昇も好感され、主要株価は大きく上昇となっている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 9月の米ADP雇用者数は、前月比で+20万人となり、市場予想の+19.0万人を上回る結果となった。ただ、前月の結果は+19.0万人から+18.6万人に下方修正された。

①建設業の雇用者は+3.5万人、サービス業は+18.8万人、製造業は-1.5万人と減少幅は2010年12月以降で最大となった。

②従業員が500人以上の大企業の雇用者数は+10.6万人、50-499人の中堅企業では+5.6万人、49人以下の小企業は3.7万人となった。

③関係者は、米労働市場は力強く着実なペースで雇用の創出を続けていると指摘。エネルギーや製造業の分野で雇用が失われているが、それでもなお1ヵ月当たり20万人近く創出している。このペースでいけば、完全雇用は急速に近づくとした。

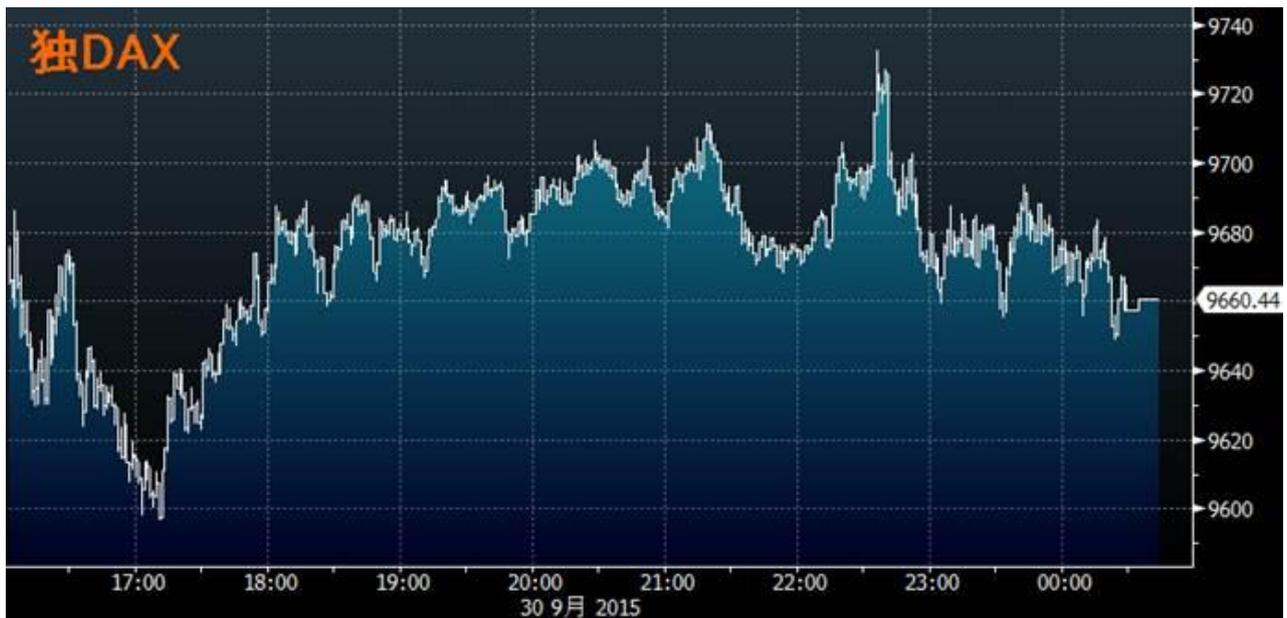
(2) CB(全米産業審議会)が発表した9月の新規のオンライン求人広告数は、250万8200件となり、前月の264万8500件から減少した。前年同月の253万9100件からは-1.2%となった。2015年9月250万8200件、8月264万8500件、7月267万4700件、6月257万1900件。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6061.61	+152.37
仏 CAC40	4455.29	+111.56
独 DAX	9660.44	+210.04
ストック欧州 600 指数	347.77	+8.54
ユーロファースト 300 指数	1370.54	+34.20
スペイン IBEX35 指数	9559.90	+166.00
イタリア FTSE MIB 指数	21294.98	+568.23
南ア アフリカ全株指数	50088.86	+704.93

(出所: SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、前日までの続落の反動で買い戻しの動きが先行した。また、ユーロ圏の消費者物価がマイナスに転じ、ECBが追加金融緩和に踏み切るとの観測が強まったことも支援材料となり、主要株価は大きく上昇となった。



1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16212.98 (+163.85)、S&P500 1906.10 (+22.01) ナスダック 4587.23 (+69.91)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、9月の米ADP雇用統計では、雇用者数の伸びが市場予想を上回り、雇用情勢が改善しているとの見方が広がったことで安全資産とされる米国債の売りが先行した。ただ、その後は米シカゴ購買部協会指数が悪化したことをきっかけに買い戻しも入る動きとなった。

午前の利回りは、30年債が2.88%（前日2.86%）、10年債が2.07%（2.06%）、7年債が1.77%（1.76%）、5年債が1.38%（1.38%）、3年債が0.92%（0.93%）、2年債が0.64%（0.65%）。

3 : 20

NY金は、中心限月が前日比11.60ドル安の1オンス=1115.20ドルで取引を終了した。

4 : 45

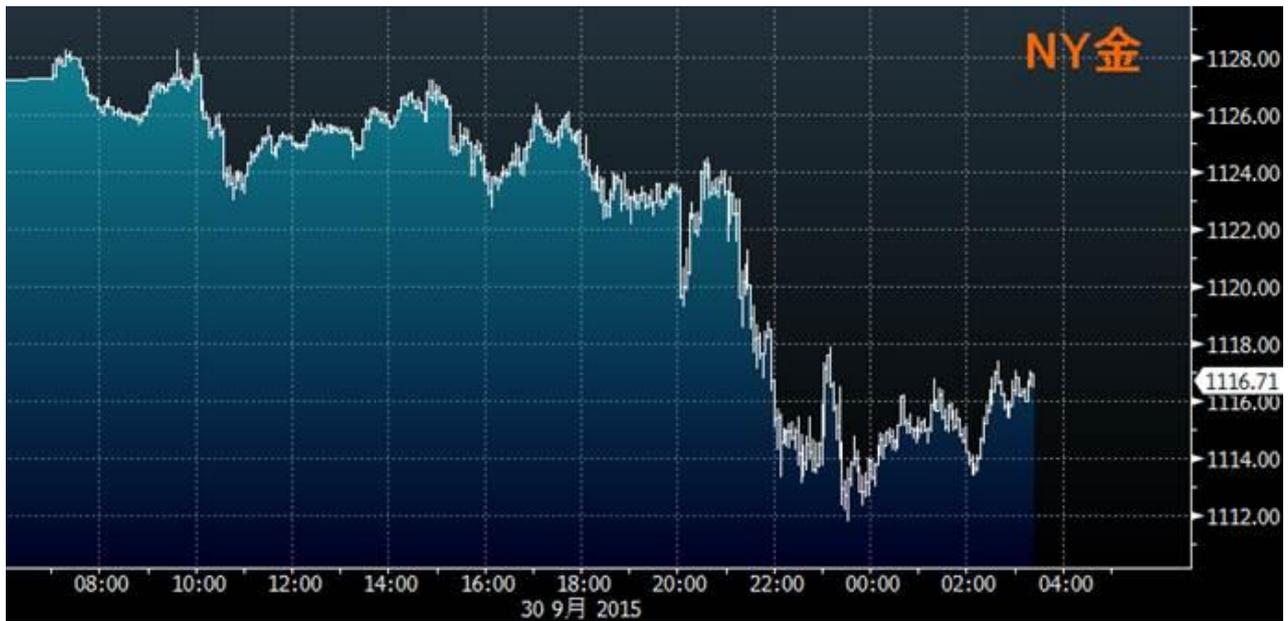
NY原油は、中心限月が前日比0.14ドル安の1バレル=45.09ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1115.20	-11.60
NY 原油	45.09	-0.14

(出所：SBILM)

《 NY 金市場 》

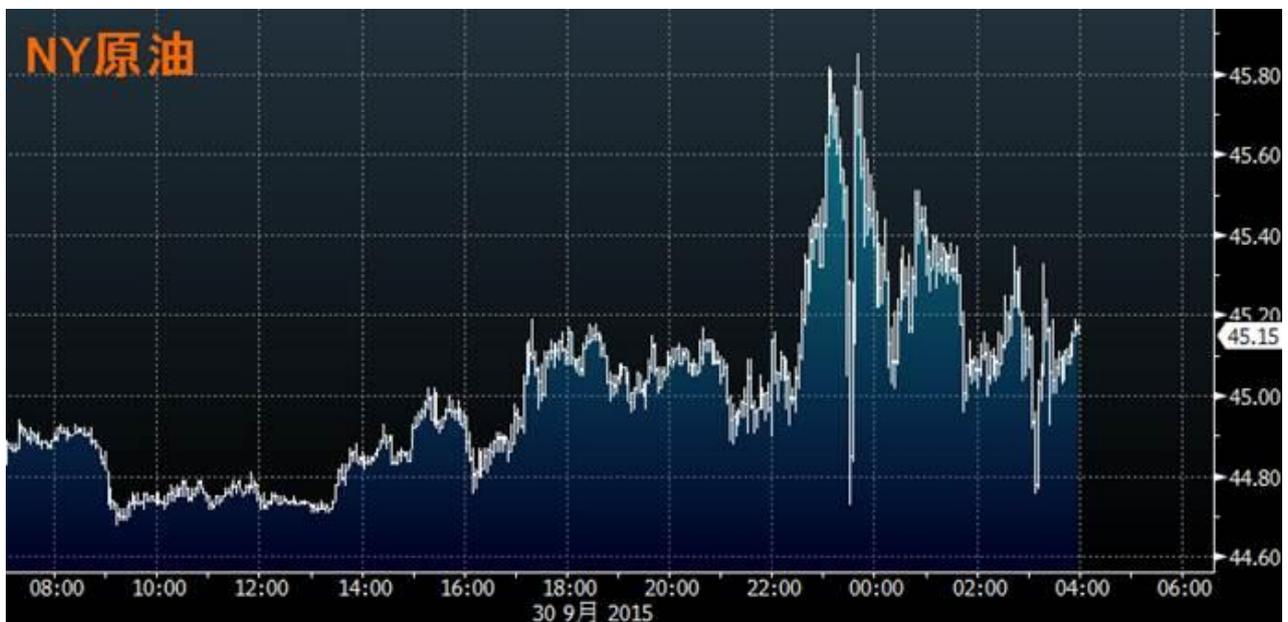
NY金は、米ADP雇用統計で雇用者数の伸びが市場予想を上回り、ドルが主要通貨に対して上昇したため、ドルの代替資産とされる金の売りが優勢となった。また、米FRBが年内に利上げに踏み切るとの警戒感が強まったことも圧迫要因となった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、米石油統計で原油在庫が予想外の大幅増加となったことを受けて売りが優勢となった。一方、国内の原油生産やWTI原油の引き渡し地点となる米南部オクラホマ州クッシングの在庫が減ったことを手掛かりに買い戻しの動きも見られた。



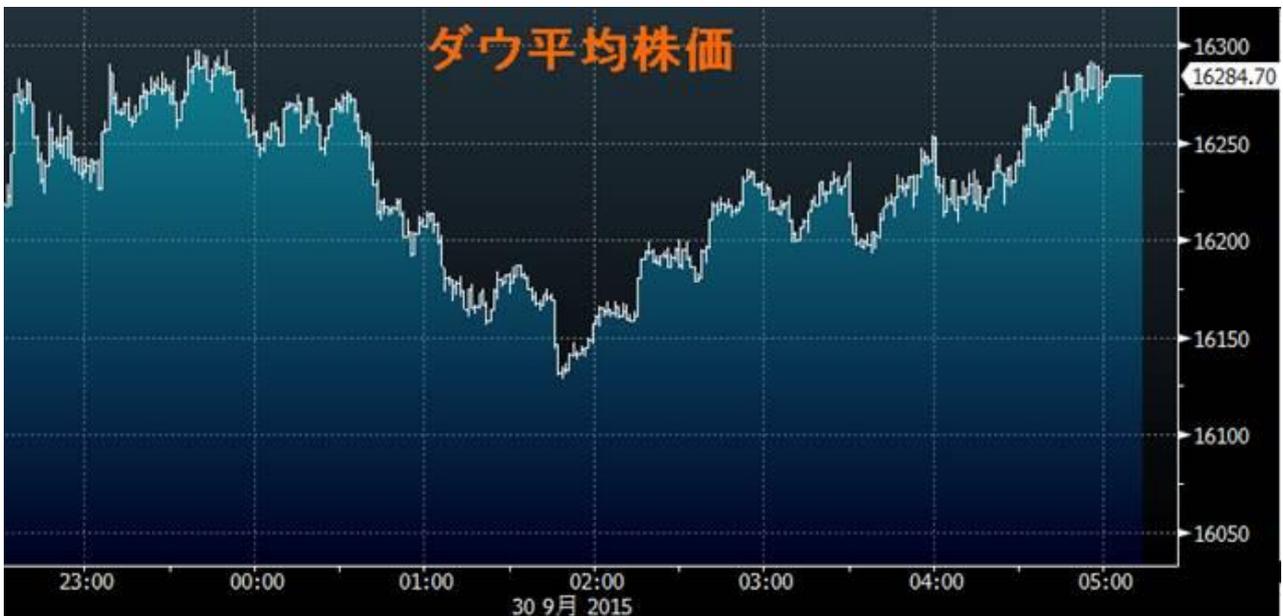
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16284.70	+235.57	16297.60	16057.08
S&P500 種	1920.03	+35.94	1920.53	1887.14
ナスダック	4620.16	+102.84	4620.17	4559.18

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米雇用関連の経済指標が市場予想を上回ったことから、米経済の先行きを期待した買いが広がった。また、欧州株が大きく上昇したことも好感され、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 248 ドル高まで上昇する動きとなった。その後、上げ幅を縮小する場面もあったが、終盤には再び堅調な動きとなった。



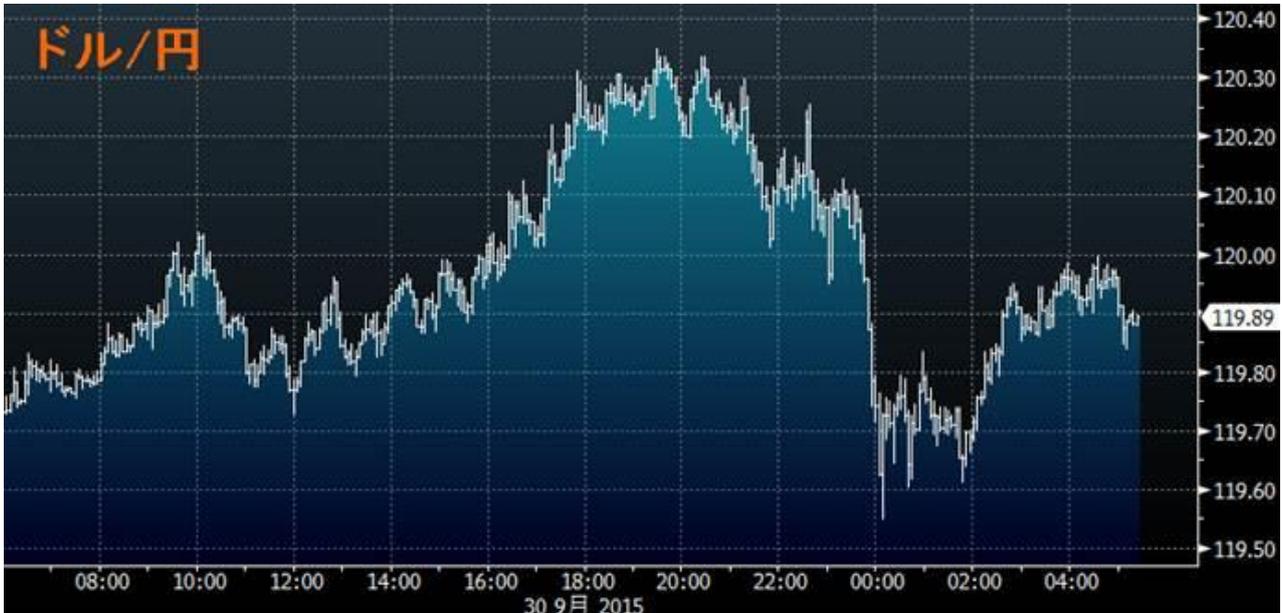
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.90	120.30	119.56
EUR/JPY	133.98	134.79	133.57
GBP/JPY	181.32	182.60	180.88
AUD/JPY	84.10	84.55	83.90
NZD/JPY	76.68	76.96	76.40
EUR/USD	1.1175	1.1212	1.1157
AUD/USD	0.7014	0.7035	0.7006

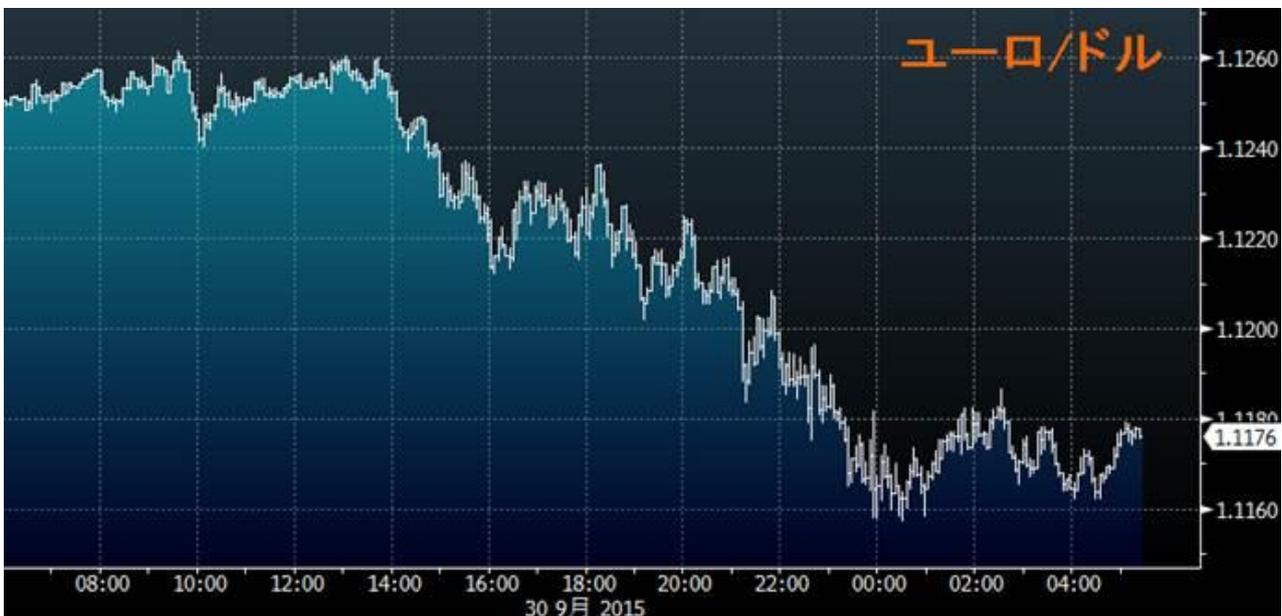
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用関連の経済指標が予想を上回る結果となったものの、その後の製造業関連の指標が大きく悪化したことから、ドルは軟調な動きとなった。また、米長期債利回りが低下したことからドル売り・円買いが優勢となり、クロス円も軟調な動きとなった。ただ、午後には軟調な流れも一服し、ドル円・クロス円は値を戻す動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。